

## 同意書

年 月 日

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会会長 様

※いずれかに○印

 借受人  
 連帯保証人

住所

氏名

(自 署)

印

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の借入申込みにあたり、下記について同意します。

## 記

各項目の「□」欄は、内容を確認の上、チェック☑をしてください。

(借受人のみ、以下2項目を確認の上、☑してください。)

- 私は、本資金の借入申込みにあたり、居住する自治体の母子・父子自立相談員等による相談支援及び就労支援機関等による就労支援等により、経済的及び社会的な自立を図り、安定した生活を継続できるよう勤めます。
- 私は、本資金の借入申込時の相談内容や貸付後の生活・就労状況等については、和歌山県社会福祉協議会と関係機関（資金を借り受けるにあたって修学するまたは修学した養成機関、高等職業訓練促進給付金の支給手続きを行った福祉事務所、和歌山県等）との間で情報を共有することについて同意します。

(借受人及び連帯保証人は、以下の項目を確認の上、☑してください。)

- 私は、本書により貴会における個人情報の取扱いについて理解しました。
- 私は、上記資金の利用に伴い貴会が保有する個人情報について、本書ならびに和歌山県社会福祉協議会の規程にもとづいて取り扱われることに同意します。
- 私は、上記資金の利用に伴い提出した書類の発行事業所等に対し、和歌山県社会福祉協議会が確認を行うことに同意します。
- 連帯保証人は上記資金の借受けによって生じる一切の債務について支払義務があり、貸付金返還の債務が生じたときには、和歌山県社会福祉協議会から借受人及び連帯保証人に貸付金の返還を請求されることに同意します。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。
- 私は、和歌山県社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。  
 注) 暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が、集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。
- 申請内容に虚偽が判明した場合には、直ちに貸付けの中止を行い、貸付金の繰上一括返済を求めらることに同意します。